イ　減損の認識に至った経緯

当該支所は、東北地域における動物衛生の研究拠点として施設等を使用してきましたが、小規模な研究拠点の集約化により平成25年３月末をもって研究機能をつくば本所へ移転・統合し廃止したため、減損を認識しております。

ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

資産名称	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
動物衛生研究所東北支所	建物	0円	94,402,531円
	構築物	0円	21,013,411円

エ　回収可能サービス価額の算出方法

土地については、正味売却価額により測定しており、当該正味売却価額は不動産鑑定評価額を用いております。なお、正味売却価額から建物等解体撤去費を控除した価額が帳簿価額を下回ると認められないため、減損損失額は計上しておりません。

建物、構築物については、売却見込みがないことから使用価値相当額により測定しており、当該資産の使用が想定されていないことから、回収可能サービス価額を０円として算出しております。

【畜産草地研究所御代田研究拠点　研究員宿舎ほか】

ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

資産名称	用途	場所	種類	帳簿価額
住宅建	研究員宿舎	長野県小諸市	建物	2,767,604円
敷地	研究員宿舎敷地ほか		土地	75,649,560円

イ　減損の認識に至った経緯

住宅建は、平成24年９月末をもって東日本大震災の避難者用宿舎として使用見込みがなくなったことから廃止決定を行ったため、減損を認識しております。なお、当事業年度において取り壊し処分しております。

敷地は、研究員宿舎取り壊しにより付随する試験圃場敷地も併せて使用しないと決定したため、減損を認識しております。

ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

資産名称	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
住宅建	建物	0円	2,767,604円
敷地	土地	0円	54,849,560円

エ　回収可能サービス価額の算出方法

研究員宿舎の回収可能サービス価額は、売却見込みがないことから使用価値相当額により測定しており、当該資産の使用が想定されていないことから０円として算出しております。

敷地の回収可能サービス価額は、正味売却価額により測定しており、当該正味売却価額は不動産鑑定評価額を用いております。

【畜産草地研究所　肉用鶏舎】

ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

資産名称	用途	場所	種類	帳簿価額
肉用鶏舎	研究業務用	茨城県つくば市	建物	9,138,016円

イ　減損の認識に至った経緯

当該資産は、肉用鶏の飼養試験を実施する研究用施設として使用してきましたが、経年劣化による老朽化が著しく、他の施設へ機能を集約することから使用しないと決定したため、減損を認識しております。

ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

資産名称	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
肉用鶏舎	建物	0円	9,138,016円

エ　回収可能サービス価額の算出方法

当該資産の回収可能サービス価額は、売却見込みがないことから使用価値相当額により測定しており、当該資産の使用が想定されていないことから０円として算出しております。

【野菜茶業研究所武豊野菜研究拠点　農場事務室ほか】

ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

資産名称	用途	場所	種類	帳簿価額
農場事務室及び附属設備	研究業務用	愛知県知多郡武豊町	建物	540,677円
			構築物	19,296円
温室及び附属設備	研究業務用	愛知県知多郡武豊町	建物	2,991,786円
			構築物	140,210円

イ　減損の認識に至った経緯

当該資産は、研究用施設として使用してきましたが、経年劣化による老朽化が著しく、他の施設へ機能を集約することから使用しないと決定したため、減損を認識しております。

ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

資産名称	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
農場事務室及び附属設備	建物	0円	540,677円
	構築物	0円	19,296円
温室及び附属設備	建物	0円	2,991,786円
	構築物	0円	140,210円